

Health

ADVICE

弘社会福祉士の

くらで病院スタッフ
からの健康
アドバイスです

調子はいかが？

くらで病院 ☎ (42) 1231



社会福祉士の人は、どのような仕事をしていますか？

社会福祉士とは？

社会福祉士は昭和62年に制定された『社会福祉士及び介護福祉士法』で位置付けられた名称独占の国家資格です。

社会福祉士とソーシャルワーカーについて

ソーシャルワーカーは、ソーシャルワーク（社会福祉援助）を行う者であり、相談員や支援員として福祉に関わる相談支援業務を行う職種全般を指しており、特定の資格や職種を指すものではありません。

一方、社会福祉士は先述の通り国家資格であり、その資格を有して専門的立場からソーシャルワークを行う者を指します。ソーシャルワーカーという枠組みの中に社会福祉士がいると考えることができます。

社会福祉士の 仕事内容について

社会福祉士の仕事は、ソーシャルワークを主とし、『相談』『連携』『援助』が二本柱になります。

具体的には、福祉サービスが必要な人々の相談を受け、課題を分析、必要な支援を検討し、行政・福祉サービス提供者・医療機関等と連携を図りながら、専門的な立場から助言や指導を行い、必要なサービスを調整し問題の解決・緩和を目指します。

具体的な勤務先について

社会福祉士が活躍する場として、行政・病院・福祉サービス事業所（障がい者福祉分野、児童・母子福祉分野・高齢者福祉分野、地域福祉分野）などがあげられます。

その就労先でソーシャル

ワークを展開していくことになります。

くらで病院での 社会福祉士の 仕事について

地域医療連携室に所属し、相談員として業務に当たっています。連携室には、入院や退院の支援を行う看護師も在籍しています。医療面・福祉面について専門的知識を出し合いながら連携して患者の皆さんやご家族の支援を行っています。

業務内容は、多岐にわたりますが、代表する支援内容としては、大きく二つに分けられます。

①前方連携・支援：患者さんが受診や入院する際に医療機関等との連絡調整を行い、受診や当院への転院など、スムーズに行えるよう支援しています。

最後に

生活をする中で、福祉的な困り事や心配なことがあった場合、医療・障がい・児童・行政などの各方面に、社会福祉士等を配置した相談できる窓口があることを思い出していただけたいと思います。



社会福祉士は国家資格を持ち、専門的立場から相談支援を行います。くらで病院では、地域医療連携室に所属して、受診や転院の連絡調整、退院後の生活のためのサービスの調整などを行っています。

【アドバイザー】

弘智子・ひろさこ・平成25年4月地方独立行政法人くらで病院入職、現在地域医療連携室勤務